

# 無料 法律相談

**とき** 5月19日(木) 午後1時~4時  
6月16日(木)

**ところ** 中央公民館  
(部屋は1F入口案内板に掲示)

**主催・連絡先** 船橋市議団  
☎047(436)3030

弁護士と議員が相談を受けます  
労働相談も受けています



あなたもぜひお読みください

**赤旗** 日刊 3,497円  
日曜版 823円

日本共産党船橋市議団ニュース  
2016年5月 No.214

日本共産党船橋市委員会  
船橋市二和東6-41-20  
TEL.047(440)5240

市議団控室【船橋市役所内】  
TEL.047(436)3030  
FAX.047(420)7201

## 第1回定例会

# 将来の市民に負担増 ムダ使いとサービス低下の 新年度予算

第1回定例会(2月19日から3月29日)が開かれ、市長から提案された2016年度市政執行方針や予算案等を審議しました。過去最大の総額212.2億5000万円の予算は、待機児童対策など市民の声を反映した取り組みはあるものの、中央・北・東図書館の指定管理者の導入、海老川上流区域画整理事業の推進と同区域内への医療センターの

移転計画、三番瀬学習館など市民サービスの低下や浪費につながる不採算な提案が行われています。一方、和式で老朽化が著しい学校のトイレの改修、子どもの貧困対策などは遅々とした取り組みです。

日本共産党は予算の組み換えを提案し(表)、市長の予算案に反対しました。

## 市民の声を聞かず民間に丸投げ 図書館に指定管理者導入

船橋市の図書館運営に指定管理者制度を導入する条例案が出されました。全国各地で指定管理者による不適切な選書問題等が指摘される中、市長から市民に意見を求めることもなく、唐突に条例が提案されました。

船橋市はこれまで図書館

の正規職員を減らし、人材育成を怠り、サービスを低下させてきました。図書館サービスの向上は、市が直営を堅持し、職員は正規に雇用し育成してこそ実現できます。

日本共産党は指定管理者の導入に反対しましたが、多数で可決されてしまいました。

## 財政支出不明の 「メディカルタウン」構想 海老川区域画整理事業の問題点

今議会、新たに市長から医療センターを海老川上流区域画整理事業計画予定地(夏見・東町・米ヶ崎)に移転する「メディカルタウン」構想の方針が示されました。明らかにただけでも、

①医療センターの建て替えを隣接でなく移転で行うと、将来の建て替え用地も合わせ2倍の広さが必要になる。

②新たな方針決定にあたり、「財政シミュレーション」をしていないので、将来の市の財政支出がどうなるのか不明である。

③同事業地は、軟弱地盤で土地造成など事業費が高み「減歩率(※)が厳しく

なる」。

④この地域の区域画整理計画は東葉高速鉄道の建設に合わせ作られたが、25年間地権者の合意が得られず、進んでいない。

などの問題があります。

区域画整理事業は財政的なリスクが大きく、すでに着手している船橋市飯山満区域画整理事業では65億円も市費を投入せざるを得ない事態になっています。

将来の市民に莫大な負担増を押し付けることになる「メディカルタウン構想」は検討し直すべきです。

※事業費をねん出するため、地権者が土地を抛出しあう40%~60%等の「減歩率」があります。

## 船橋再発見 高根木戸第3号公園(かいじゅう公園)

トリケラトプス等、恐竜の大型模型があることから通称「かいじゅう公園」と呼ばれています。タコのすべり台などもあり、子どもたちに人気です。昭和のころ団地の中に作られた公園です。



## 平成28年度船橋市一般会計予算 日本共産党組替案の主なもの

＜歳入・歳出の削減＞ (千円)	
自転車駐輪場使用料値上げ分	34,838
自衛官募集事務費	78
東葉高速鉄道(株)出資金等	901,300
DBO方式の南部清掃工場建設費	543,018
船橋駅南口再開発事業の元金返済分	429,800
＜歳出の追加＞	
特別養護老人ホーム建設費	900,000
認可保育所新設費	1,250,000
子どもの医療費は高校生まで窓口完全無料に	617,400
放課後ルーム増設	260,000
国民健康保険料を一人1万円引き下げる	1,490,000
後期高齢者保険料の値上げ分を市が助成	224,225
住宅リフォーム地域経済応援事業	300,000
公園を増やす	736,500
全特別支援学級に支援員を配置	102,440
可動式黒板を全教室に設置	175,800
給付制奨学金制度の創設	150,000
給食費・教材費等の無償化	4,000,000

**参院選に挑戦します**

**日本共産党**

党准中央委員(比例代表) **椎葉かずゆき**

党県女性部長(千葉選挙区) **浅野ふみ子**

 <b>渡辺 ゆう子</b> 習志野台4-12-3-403 ☎462-7273 市民環境経済委員 四市複合事務組合議員 民生委員推薦会委員	 <b>松崎 さち</b> 西船2-12-8-13-B ☎432-9317 健康福祉委員 広報委員	 <b>中沢 学</b> 前原西1-10-23-202 ☎493-8140 建設委員 広報委員長	 <b>関根 和子</b> 咲が丘4-12-8 ☎447-0557 市民環境経済委員長 会派代表	 <b>佐藤 重雄</b> 若松2-4-10-203 ☎432-9872 健康福祉委員 議会運営委員	 <b>坂井 洋介</b> 高根台7-14-4-1 ☎404-2039 文教委員 消防委員	 <b>金沢 和子</b> 夏見1-13-32-705 ☎422-5278 教委員 文議委員 文議委員 農業委員	 <b>岩井 友子</b> 丸山4-22-13 ☎438-8647 総務副委員長 県後高齢者医療 広域連合議員	 <b>丸山 慎一</b> 本町7-21-6-709 ☎424-6347
-----------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------

# いいの!? 市立船橋高校 普通科も市外受け入れ

市立船橋高等学校の普通科は、通学区を市内に限定していますが、2017年度から市内県立高校並に拡大されようとしています。市船は、市民の税金で成り立っている市立高校です。しかし現状は普通科は22%、商業科が77%、体育科では81%が市外中学校の出身者です。「市民のため的高校」とは呼びにくいのが実態です。

市立船橋高等学校の普通科は、通学区を市内に限定していますが、2017年度から市内県立高校並に拡大されようとしています。

## 「保育園落ちた」 船橋でも深刻な待機児問題

船橋市は昨年4月、1067人の待機児をだし全国ワースト2でした。ようやく対策に本腰が入り、昨年度は1053人分の保育所等を整備し、新年度も1173人分の保育所等の整備が予算化されました。しかし、依然として815人の認可

保育所待機児がでています。また、保育士不足も深刻です。公立保育所の保育士が昨年4月時点で85人不足し、定員に空きがあるのに288人も入れませんでした。正規保育士の増員や臨時保育士の待遇改善がはかられましたが、保育士不足は解消されていません。

政府は待機児童問題の解消を「規制緩和」でごまかし、職員の配置基準や施設基準を低下させました。船橋市でも、保育の安全や質を損なう条例に改悪されました。保育士の待遇改善と認可保育所の増設こそ急務です。

ば、倍率は4・5倍にもなります。今必要なことは、市内の中学生にこそ門戸を広げることでないでしょうか。

## 三番瀬環境学習館はラムサール 条約登録をめざす拠点に

三番瀬海浜公園・温水プール施設を改修し、来年7月に環境学習館が開館予定です。三番瀬は、冬の10万羽以上のスズガモをはじめ、100種もの鳥類が飛来するなど、ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地帯に関する条約)の登録条件を満たしています。豊かな生物を育む干潟・浅瀬をこれ以上後退させず、漁場の再生にとりくみつつ、ラムサール条約登録をめざした調査研究、発信の拠点とするよう提案しています。

しかし市は、環境学習館は「ラムサール条約登録まで考えた施設ではない」と明言し、専門員を置かない意向です。日本共産党は、三番瀬環境学習館に専門員を配置し、三番瀬のラムサール条約登録をめざした調査研究、発信の拠点とするよう提案しています。

## 放射能 埋め立てるな! 水源地に汚染物質を

福島第一原発事故後、市内で低減化対策(いわゆる除染)で発生した土壌等を高瀬下水処理場内で一時仮置きしてきました。この除染土を県内の管理型最終処分場(君津市・富津市)に埋め立て処分をする予算が提案されました。

この3月をもって、船橋オートは廃止されました。公営競技はギャンブルであり、日本共産党はギャンブルに財政を依存すること自体反対してきました。

## ギャンブル施設よつやく廃止 「船橋オート」

船橋は「オートレース発祥の地」などと宣伝もされてきましたが、ギャンブル依存での家庭崩壊、周辺住民への騒音被害、交通渋滞など迷惑施設でした。収支が赤字になって廃止に税金をつぎこむ前にやめるべきでした。「カジノ」に期待するような風潮もあります。が、「公営」でも博打は博打。同じ轍を踏んではならない、教訓にこそすべきです。

## 新年度予算で実施

- 自転車駐輪場整理員ボックスにエアコン取付
- 防災井戸の整備(新高根・芝山地区)
- 交通不便地域解消事業でバスの試験運行(二和グリーンハイツ~馬込沢駅)
- マンションを含む持家の共用部分のバリアフリー化工事費助成
- 高齢者の住環境改善のための住み替え費用助成
- 二宮中・行田西小に自閉症・情緒障害特別支援学級、習志野台第一小に言語障害通級指導教室開設
- 空家等の実態を調査し、空家等対策計画を策定
- 生活保護世帯及びひとり親世帯等の中学生に4か所で学習支援を行う
- アンデルセン公園シャトルバス運行
- 東消防署古和釜分署及び消防訓練場を整備
- 40歳以上の国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者に人間ドック費助成
- ゴミ出し困難高齢者等を支援する「ふれあい収集」を全市域で実証実施

## 「臭い」「汚い」「壊れている」 学校トイレの改修を早急に

市内小中学校で改修対象となっているトイレは、76校170系統。市の計画では、平成37年までの10年間で改修、破損の場合は修繕で対応、というものです。しかし、これでは、今年入学した子どもたちが卒業しても、改修が終わりません。

市立船橋高等学校の普通科は、通学区を市内に限定していますが、2017年度から市内県立高校並に拡大されようとしています。

予算を増額し、計画期間の短縮を求めましたが、教育委員会は「(屋内運動場の)天井落下防止対策を3

主な議案・発議案の審議結果	結果	共産	公	清	新	自	政	市ネ	民	研
平成28年度船橋市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
船橋市図書館条例	○	×	○	○	○ 退:1	○	○	×	○	○
軽減税率の導入ではなく消費税増税の中止を求める意見書	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×
「介護離職ゼロ」に向けた抜本的対策を求める意見書	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×
沖縄県名護市辺野古への新基地建設をめぐる、地方自治の侵害を中止するよう求める意見書	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×
緊急事態条項の新設を内容とする改憲策動の中止を求める意見書	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×
給付型奨学金制度の創設を求める意見書	×	○	×	×	○	×	×	○	○	×

【略称】 共:日本共産党(8人)、公:公明党(10人)、清:船橋清風会(6人)、新:新政(6人)、自:自由民主党(5人)、政:市政会(5人)、市ネ:市民社会ネットワーク(4人)、民:民主党(3人)、研:研政会(3人)、退:退席